

欧州発の「シャワー文化」を世界に発信 自然の雨の心地よさを再現

電子カタログ **カタラボ**

会員 **探訪**

ハンスグローエ

世界初のモード切り替え式ハンドシャワーを開発した老舗メーカー、ハンスグローエ。ドイツに拠点を置き、シャワー業界では世界シェア1位を占める。同社の日本法人、ハンスグローエジャパン（東京都品川区）の石川敦社長は、「ユニークなドイツの会社として、シャワー・プレジャー」（シャワーを浴びる喜び）を日本にも広めたい」と、シャワー文化への思いを熱く語る。

雨が踊るシャワー「レインダンス」

風呂好きで知られる日本人。日本の風呂文化では、シャワーは石鹸の泡を落とすために使い、湯船でゆっくり温まるのが一般的だ。一方、ヨーロッパでは、気持ち良く浴びて体も温まるシャワーが好まれる。シャワーの浴び心地に徹底的にこだわったのが、同社が2003年に開発した「レインダンス」シリーズだ。

「レインダンス」には、「雨が踊るようなシャワー」という開発者の思いが込められている、と石川社長は説明する。自然の雨に打たれたときの心地よさを再現し、柔らかく包み込むような浴び心地を体感できるシャワーだという。



石川 敦
代表取締役社長

「シャワーの水には、水1に対して空気が3の割合で含まれています。この『エアインジェクションシステム』は、ハンスグローエが世界で初めて開発しました。空気が入ること、水1粒の大きさが大きくなり、ふんわりポリリウム感のあるシャワーになります。肌に当たる表面積が大きくなるので、温まりやすく、

湯冷めもしにくいのです」

同じフォーマットで閲覧可能

ドイツ発の優れたシャワー製品を日本で広めるため、同社は2011年1月、日本建材・住宅設備産業協会が運営する電子カタログポータルサイト「カタラボ」に入会。掲載しているのは、総合カタログ、キッチンカタログなど、約300ページ。ドイツ発の優れたシャワー製品を日本で広めるため、同社は2011年1月、日本建材・住宅設備産業協会が運営する電子カタログポータルサイト「カタラボ」に入会。掲載しているのは、総合カタログ、キッチンカタログなど、約300ページ。

「私どもの会社の規模で、年間1万件のページビューというのは驚きですね。かなり効率よく『カタラボ』のプラットフォームを使っています。建築家やインテリアデザイナーが、320社を超える住宅設備や建材メーカーのカタログが入手できるのも、『カタラボ』のメリットです」

日本のリフォーム市場で普及させるには、まず知名度を上げるのが大切。という石川社長。「一流ホテル向けの高級品と思われていますが、一般住宅向け商品も充実しています。バスルームのリノベーションにも活用していただければ、『カタラボ』を通じて、丁寧にPRしていきたいですね」と、今後も「カタラボ」を活用していく方針だ。



手元でクリックするだけでモードを替えることができる



レインエア（エア入り） レイン（エアなし） ワール（マッサージ）

月間ページビューは倍増の1万件に 効率よく電子カタログ活用

「カタラボ」に入会。掲載しているのは、総合カタログ、キッチンカタログなど、約300ページ。

「カタラボ」電子カタログポータルサイト

カタログの研究室（ラボラトリー）を意味する「カタラボ」は、正会員数242社の製品カタログを、電子ブック形式で一堂に集めた業界最大の電子カタログサイト。掲載カタログは1591冊、17万74ページに上り、アクセス数は月間4460万件を超える。ワンストップで膨大なカタログから顧客に提案でき、カタログ画像を切り貼りして、リフォーム提案書の作成もできるとして好評だ。メーカー以外の賛助会員80社も含めて会員数322社を超え、さらに増加を続けている。（平成25年11月末現在）

■問い合わせ 日本建材・住宅設備産業協会（略称建産協） ☎03-5640-0901へ。